

東舞子

2015/9/1 (9月号)

神戸市立東舞子小学校

平成 27 年度学校だより

<http://www.kobe-c.ed.jp/hmi-es>

「看脚下」～脚下を看よ～

2学期のスタート！長い夏休みに成長した子供たちが帰ってきて、学校が一気に活気づきました。

校長室のカレンダーに、「看脚下」という言葉が書かれています。「足下を見る」というと、人の弱みにつけ込むような悪い意味になりますが、「脚下を看よ」とは、「大切なこと（真理）は日常の平凡な中にある。近くを知らずして、遠くばかりを求めるなかれ。」という意味なのだそうです。2学期のスタートに際して、もう一度、挨拶やきまり、学習用具の準備などの「脚下」を「見る」ことは大切なことと思い、取り上げました。家庭での生活でも、食事のマナーや睡眠時間などの「脚下」の再確認をぜひしてください。

「脚下」と言えば、2学期から学校の正門から玄関までのエントランスが大きく変わりました。かねてより、保護者アンケートの中でも「正門横の扉から玄関に入る通路が通りにくい。雨のときに水がたまる。石が出ていて躓く・・・」等のご意見が寄せられていた所を、この度思い切って全面改修いたしました。二人の管理員を中心に、職員作業でこつこつと改修しています。まずは「脚下」を固めて、2学期もいっそう安全で安心な東舞子小学校になるよう教職員一同努めてまいります。

《お知らせとお願い》

- ① 夏まつりの後、運動場で大きな工事が始まっています。手狭であり過密となっていた校内の学童コーナーの新しいスペースを確保するための工事です。体育倉庫1棟、うさぎ小屋、開放管理棟なども一旦取り壊して、スペースを最大限有効利用し、建て直します。11月中旬までの工事予定となっていますので、しばらく運動場が狭くなり工事車両が出入りします。ご理解ご協力をお願いします。
- ② 今年4月、「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が制定され、10月1日より「兵庫県で自転車を利用する場合は、保険に加入しなければなりません。（損害賠償保険の義務化）」この7月にも、神戸地裁で9520万円の高額賠償判決が出ています。お子様の自転車についても適用されますので、趣旨をご理解いただき保険に加入いただきますようお願いいたします。
- ③ ミニコプの駐車場の件です。ご承知のように、学校東のミニコプの駐車場は有料化されましたが、あくまでコプやテナントのお店に行かれる方のための駐車場です。有料化されたことで、かえって止めやすくなったのか、学校の行事があるときは満車になってしまい、お客さんの駐車ができなくなり、たいへんご迷惑をかけています。申し訳ありませんが、学校行事などでご来校の折は、ミニコプに駐車されませんようお願いいたします。

■■■■■■■■■■ 正門付近改修“HIGAMAI WALKER” ②

上記の通り、正門付近の通行がしやすくなるよう改修工事をしました。管理員を中心に、人力で頑張っていたのですが、ある時、本校PTA会長の松下さんの目に留まって、「大変でしょ。お手伝いしますよ。」とおっしゃっていただいていたので、つい甘えてお願いをしました。松下さんは二つ返事で快諾、全くのボランティアで、会社のユンボを運んできてくださって、200kg以上はあると思われる岩の移動や切株の撤去などに力を尽くしていただき、工程が一気に進みました。本当にありがとうございました。 校長 小野晃弘

